

令和5年度第6回常滑市教育委員会定例会

令和5年9月19日(月)

午後2時00分

市役所1階 会議室F

1 開会 午後2時00分

2 前回定例会会議録の承認

「承認」

3 会議録署名者の指名

「藤田幸恵委員」

4 出席委員

梶田幸司委員、渡辺慶太郎委員、久田孝寛委員、藤田幸恵委員、土方宗広教育長

5 欠席委員

なし

6 教育長の報告事項

それでは、教育長の報告事項につきまして、8月24日の定例会以降の教育委員会の動きをご報告いたします。

まず8月26日の午前中には「知多5市5町のスポーツ推進委員交流会」が常滑市体育館で行われました。私も参加をし、ボッチャを行いながら他市町の推進委員の皆様と交流させていただきました。新しい方との出会いもあり、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。

28日には「TSIEとの懇談会」を行いました。新型コロナの影響で国際交流が実施できず、今後の見通しが見えない状況の中での話し合いでしたが、教職員の負担のない今後のTSIEの在り方について考えていきたいと思えます。

28日の午後には、学校事務職員組合との懇談会を行いました。学校事務職員さんの要望や現場の大変さについてお伺いしました。できうる限り要望に応えていけるよう努力したいと思えます。

9月2日には「体力向上プロジェクト」を開催しました。今年度1回目ということで、小学校低学年を中心に46名の児童の応募がありました。愛教大の鈴木一成先生と大学生たちとともに、運動することの楽しさ存分に感じることもできる時間だったと思えます。

4日からは市議会定例会が開会しました。一般質問では、西本真樹議員からは「長期休業中の学習支援の実態について」、宇佐美美穂議員からは「不登校児童生徒の居場所確保について」、相羽助宣議員からは「新学校給食共同調理場の進捗状況、機材・配送車、災害対応、被雇用者の今後、栄養教諭の人数について」と「小中学校の体育館への空調設備導入について」、成田克之議員からは「中国宜興市との交流につ

いて」、井上恭子議員からは「オーガニック給食の導入について」の質問がありました。答弁内容は控えますが、教育部長が誠実に答弁をし、検討すべき必要があるものについては慎重に検討してまいります。

13日の文教厚生委員会では、生涯学習スポーツ課が所管している文化会館や体育館等の光熱費高騰による公共施設の使用料値上げに関する条例改正、新学校給食共同調理場の機材高騰等による契約変更についてご審議いただきました。

午後には、教育懇談会に梶田委員とともに出席しました。「通いたい、通わせたいと思える学校の環境づくり」がテーマで、「人的配置」、「ICT機器」、「不登校支援」、「中学校部活動の地域移行」、「教職員の勤務の実態」の5つの側面から話し合いが行われました。知教協会長の久田委員もこの懇談会に来賓として出席をしておりますのでご紹介させていただきます。

15日は学校訪問で南陵中学校を訪問しました。落ち着いた雰囲気の中、授業が展開されておりよかったですのですが、校内適応指導教室「はるかぜ」を設置し、教室に入れない不登校生徒のための心地よい居場所づくりに尽力していることが素晴らしいと思いました。

最後に部活動の地域移行については、剣道、サッカー、吹奏楽の3つを地域クラブ活動の試行として、9月2日にはサッカー部、9日には剣道部、16日には吹奏楽がそれぞれ活動を開始しました。これも指導者としてご支援・ご協力いただいている常滑市体育協会、市内の吹奏楽団、兼職兼業の教職員の皆様方のおかげと心から感謝しております。今後は予想もしない課題が出てくるかもしれませんが、一つ一つ丁寧に解決し、よりよい地域クラブ活動の体制づくりをしてまいりたいと思います。

報告は以上でございます。

本日の定例会は、2つの報告が予定されております。また、終了後は、校長会予算要望説明会があります。

どうぞ、よろしく願いいたします。

7 議題 付議事件

報告第1号 常滑市指定無形文化財の技術保持者の認定解除について

生涯学習スポーツ課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：お認めいただけますか。

委員全員：異議なし。

「承認」

報告第2号 常滑幼稚園の今後の方針について

こども保育課長：資料に基づき説明。

教育長：何か質問はございませんか。

委員：6ページの園児服等の補助の件ですが、この対象は、2ページの3歳

児と4歳児の数字だと思うのですが、先ほどの説明でいくと、3歳児9名、4歳児1名の合計10名という認識でいいのでしょうか。

こども保育課長：実は、既に保護者に説明させていただいて、9月1日時点で、4歳児のうち8名のうち7名は、転園しております。その方達は、既に補助を出させていただいているということでもあります。

委員：事後報告ということですね。ここで何が言いたいかというと、5歳児は、既に園児服を3年間使っている状態で、4歳児についても1年、2年使っているのに、ここで補助を出すのは、どうかと思いましたが、このアンケートの5番目に書いてある「転園することによる園児服の購入にかかる費用はどこまで補助してもらえるか。」と書いてあるなかで、新しい園に行ったときにかかる園児服の費用を出してあげたほうがいいのではと思いました。アンケートの結果から、なぜ6ページの対応になったかの経緯を教えてください。

こども保育課長：今回、できるだけ早く補助を出したいということがありまして、すでに購入したものに対して補助するという結果に至りました。最初は、買ったものにと話もあったのですが、そうした場合に手続きが煩雑になるということもありましたので、早く対応するというところで、こういう形を取らせていただきました。

委員：わかりました。

委員：先ほどの説明会を開いたという中で、3歳児1名の方と4歳児7名の方は転園なさったということですか。

こども保育課長：4歳児7名だけです。3歳児が1人減ったのは、単純に市外に移られたということです。

委員：令和8年3月をもって閉園ということで、転園していった場合は、閉園が急激に早まるということは、あるのですか。

こども保育課長：場合によっては、そういう対応もしていきたいと考えています。

委員：極端な話ですが、何人残れば園は、続けていけるのでしょうか。

こども保育課長：今のところ、一人でも残れば続けるという方針です。

教育長：廃園になった時に、何か式典はやるのですか。

こども保育課長：式典は、考えています。地元の方からも、思い出に浸りたいという要望もありますので、卒園式後、土日を挟んだ一定期間で、皆さんに来ていただける期間を設けたいと考えています。

委員：閉園した後の予定は何かあるのでしょうか。

こども保育課長：まだ決まっておりません。市の土地でありますので、売却等も視野に入れながら有効活用していきたいと考えております。

教育長：他に何か質問はございませんか。

委員全員：ありません。

「承認」

8 その他（諸報告について）

- ・教育委員（会）行事連絡（9月～11月）
学校教育課長より資料に基づき説明。
- ・令和5年度常滑市表彰条例等による表彰候補者の内申について一部訂正について
- ・中学校部活動地域移行活動について
生涯学習スポーツ課長より資料に基づき説明

「了承」

9 閉会

午後2時40分